

令和5年10月2日発行

尾久小だより

荒川区立尾久小学校

「余力学文」

副校長 中川清彦

現在、荒川区では「あらかわ寺子屋」と銘打って、始業前や放課後の時間を活用し、児童一人一人の学びの形に合わせて、学校ごとに補充学習を実施しています。本校でも毎日50人以上が利用してきました。

「寺子屋」は、江戸時代の庶民を対象とした学問施設として有名です。多くは町民が師匠となり、子どもたちに読み書き・計算等を教えていました。幕末には1万以上の「寺子屋」が存在するほど普及していたこともあり、江戸時代の日本の識字率は世界的にも大変高い水準にあったようです。成人男性の識字率は70%を超え、同時代のロンドンの識字率20%、パリ10%未満だったことを考えると、「寺子屋」の凄さを感じます。

この「寺子屋」は近代の学校の主要な母体となっていて、尾久小学校の始まりも実は「寺子屋」です。明治9年に北豊島郡尾久村花蔵院外一ヶ所に「寺子屋」があり、明治11年1月9日に、花蔵院を借りて私立田辺学校が開かれました。これが、尾久小学校の始まりです。

「寺子屋」は藩校のように東洋の古典などによって高尚な学問を授けるものではなく、庶民の日常生活に必要な実用的なものを重視していました。また、それ以上に躰を重視し、一人前の人間に育てることを目指していたようです。駿河国駿東郡吉久保村の湯山文右衛門は、「余力学文」を寺子屋の目標に掲げています。『論語』の「行有余力、則以学文」（行いて余力あらば、すなわちもって文を学べ）の文言です。つまり、道徳の実践をして余力があれば学問を学ぶということで、学問よりも道徳を上位としました。弟子（学生）は、家にあっては親兄弟に仕え、外に出ては年長者に仕え、慎み深く行動して信用を重んじ、人を分け隔てなく愛し、仁徳のある人に親しんで学び、余力が生じたら学問をすべきだということです。この教えを実践するために、十八か条の約束事を厳しく親と子に守らせたそうです。

「余力学文」は、決して学問を軽んじているわけではなく、それ以上に道徳の重要性を説いているわけですが、本校でも道徳はとても大切に指導しています。しかし、「余力学文」と掲げるほど徹底できてはいないようにも思います。正しいことを説くだけでは、児童には届きません。まず大人が道徳の意義をしっかりと理解し、実践し、児童から格好いいと憧れられるような大人にならなければ、児童にこの価値観は浸透していかないように思います。「余力学文」は、現代の小利口な大人にこそ厳しく突き付けられているようです。

義務だから動く、任意だからこそ動く。どちらが格好いいでしょうか。どちらが崇高でしょうか。任意の団体である地域の町会や PTA、スポーツクラブ等、たくさんの方々の団結で、8月には4年ぶりの盆踊り大会が大成功を納めました。皆様の活躍は、確実に児童の心に響き刻まれます。清濁併せ呑む度量をもった方々の活躍は、大変頼もしく清々しかったです。これからも、**全ての子供たちのために**どうぞよろしくお願いいたします。

<お知らせ>

☆あらかわ寺子屋について

寺子屋は、児童が学習理解を深めるために補充指導を放課後に外部講師を活用して行っています。個別のサポートを提供することで、児童の学習理解と自信の向上を目指しています。

10月から寺子屋の実施方法が変更となっておりますので、確認をお願いします。

- ・教科は算数に限定して行います。(低学年のみ国語も含みます。)
- ・1学期や日頃の学習状況等を総合的に判断して、サポートの効果が期待される児童が2学期間中、毎週参加します。
- ・実施曜日は学年ごとに決まっています。
- ・参加対象の児童は、担任から保護者の方へ連絡がいきますので御了承ください。
- ・ICT教材を中心に学習をします。
- ・宿題は、寺子屋では行いません。

※実施曜日など、詳細は別紙確認をお願いします。

10月・行事予定

生活目標・・・進んで運動しよう

日	曜	朝	行事予定	各学年行事予定						放課後	寺子屋
				1年	2年	3年	4年	5年	6年		
1	日	都民の日									
2	月	全校朝会	体力向上努力月間始 家庭学習強化週間始 健康マラソン前健診(該当者)							○	3年 4年
3	火	読書	ブックボランティア活動日	遠足						×	×
4	水	体育朝会		4時間授業						×	×
5	木	読書						委員会 卒業アルバム撮影		×	1年 6年
6	金	読書	マラソン練習(中休み) 家庭学習強化週間終	スポーツバイキング						○	2年 5年
7	土										
8	日										
9	月	スポーツの日									
10	火	全校朝会	学校公開週間始 マラソン練習(中休み)							×	1年 6年
11	水	児童集会	連合運動会	3時間授業				連合運動会		×	×
12	木	読書	連合運動会予備日			習字教室	クラブ活動			×	×
13	金	安全指導	マラソン練習(中休み)	セーフティ教室						○	2年 5年
14	土		学校公開週間終 学校授業公開日 学校説明会				下水道教室		租税教室	×	×
15	日										
16	月	全校朝会	避難訓練	遠足予備日						○	3年 4年
17	火	読書	スポーツバイキング(高学年) 研究授業(4-2のみ5時間)	4時間授業				スポーツバイキング		×	×
18	水	読書	ブックボランティア活動日 ふれあい給食(2-2) マラソン練習(中休み)	4時間授業						○	×
19	木	読書				クラブ活動 スポーツバイキング		卒業アルバム撮影		○	1年 6年
20	金	読書	マラソン練習(中休み)	クリーン活動				クリーン活動		○	2年 5年
21	土										
22	日										
23	月	全校朝会	マラソン練習(中休み)				職人教室			○	3年 4年
24	火	読書	健康マラソン	健康マラソン						○	1年 6年
25	水	児童集会		4時間授業						○	×
26	木	算数オリンピック	就学時健診(5年のみ6校時)	4時間授業						×	×
27	金	読書							TGG	○	2年 5年
28	土										
29	日										
30	月	全校朝会	音楽会特別時間割始							○	3年 4年
31	火	読書	健康マラソン予備日 体力向上努力月間終 家庭科料理技能検定	5時間授業						○	1年 6年
11/1	水	読書	ふれあい月間始							○	×
時程		下校時刻		SCの勤務日について 川本先生… 6日(金) 13日(金) 20日(金) 27日(金) 山下先生… 3日(火)午後 10日(火)午前 17日(火)午後 24日(火)午前 31日(火)午後				朝 遊 び・・・7時40分～ 放課後遊び・・・～16時 (4時間授業の日は14時30分まで)			
4時間授業		13:10頃						寺子屋の表記について ×が付いている日は寺子屋がない日になります。学年が書かれている日は実施日です。木曜日の予備日は、その週に実施できなかった学年を優先して割り当てています。			
5時間授業		14:25頃									
6時間授業		15:15頃									

3年 社会科見学

3年担任 吉田 悠太

9月20日(水)に社会科の学習の一環として、区内巡りをしました。

荒川区役所では、荒川区に住む人たちが気持ちよく生活できるように区役所がどのような取組を行っているか学びました。議場の見学を通して、実際の議会の様子を想像することができました。

また、日暮里駅から諏訪台に向けて歩いて見学することで、荒川区に古くからある寺院や神社を知り、荒川区の土地の高低差について感じる事ができました。

東京メトロ千住検車区では仕事内容についてお話を伺ったり、洗車の様子を車内から見学したりしたことで、荒川区の交通を支える方々の取組について学びました。

バスでの移動中も、車窓から荒川区の土地利用について学び、日暮里繊維問屋街には布に関わるお店が多いことや、地域による交通量の違いを学びました。

今回の社会科見学も含めた単元の学びは、「荒川区ガイドマップ」にまとめました。



やご筏作り

4年担任 白鳥 紗貴

9月20日(水)の1時間目にやご筏作りを行いました。事前学習として、「なぜやごは筏に集まってくるのか」「筏はどのように作ればいいのか」など疑問に思っていることを調べ、当日を迎えました。実際に調べたことを確認できるということで、児童は朝からワクワクしていました。

まずは、作り方の説明を受けました。真剣に話を聞き、作業を始めました。初めに筏にペットボトルを針金で結び付けます。簡単そうに見えて、この作業に大苦戦。どう結び付けても、筏から外れてしまうがどうすればいいのかと、グループの友達と話し合いながら進めました。何とか、ペットボトルを取り付け、今度は葦を束にする作業です。束にした葦を筏に結び付け、筏の名前を立てることで筏の完成です。協力して完成した筏に歓声が上がりました。完成した筏を、プールに浮かべた時は今日一番の大歓声。来年の3年生がたくさんはやごを採れるようにと、願いを込める姿が微笑ましかったです。1つの作業からたくさんのことを学べた4年生でした。



9月の様子

2年生 町たんけん



5年生 社会科見学



6年生 下田移動教室

